

市議会だより



「雪菜」は、全国でもめずらしい雪の中で育つ軟白野菜です。

別名を「かぶのとう」ともいい、雪との係りが深い栽培法から「雪菜」という名称がつけられた上長井の特産です。

大自然が育み、厳しい冬を匂とする「雪菜」には、雪と共に生活する先人の知恵と、雪の中で伸びる強靭な生命力が宿っています。



平成13年12月定例会

ページ

◆12月定例会の総括	2
◆一般質問	3
◆常任委員会の審査から	8
◆予算特別委員会の審査から	10
◆スポット・あとがき	12

提出議案をすべて原案可決



平成13年12月定例会は、5日から17日までの13日間の会期で開きました。

初日の本会議では、議案6件と請願2件を各委員会にそれぞれ付託しました。

7日と10日には、市政全般にわたり9名の議員が一般質問を行いました。
11日には産業建設常任委員会・文教常任委員会を開き、議案及び請願について審査を行いました。

12日には、本会議を開き、追加議案6件を各委員会に付託するとともに、総務常任委員会・民生常任委員会を開き、議案の審査及び所管調査を行いました。

13日には、予算特別委員会を開き、補正予算6件について審査を行いました。

最終日の17日の本会議では、各委員長報告が行われ、予算案件などの議案12件をすべて原案のとおり可決したほか、請願2件を採択しました。

最後に、議員発議の意見書1件を可決し、13日間にわたる12月定例会を閉会しました。

一般質問

12月7日・10日

「市政のここが聞きたい」

12月定例会では9名の議員が質問を行いました。

詳しくは3月に会議録ができますので、情報公開コーナー(4階)、市立図書館、市議会ホームページでお気軽にご覧ください。

市民ニーズに応え得る本市の財政運営は

伊藤亮一議員



長引く景気低迷による税収減

や、国の財政困難によって、地方自治体の財政圧迫は避けられないが、市民の活力低下にならない政策が必要だ。そのためには、市民ニーズに応え得る財政運営はいかに。

〔市長〕国が地方自治体を全てコントロールする中では、首長として、微調整しか裁量範囲がない。しかし、第7次総合計画第4期実施計画は、予定に添つて進めることができると認識しております。

ただ今後は、何を立て、何を切るかという選択がより一層濃密に問われる行政運営にならざるを得ないと思っています。

本市独自の雇用対策の現状と対策は。

〔産業部長〕現在は、緊急地域雇用創出特別交付金制度を活用する11事業及び労働金庫と提携して米沢市労働者生活安定資金の融資枠拡大などを検討してお

ります。

また、市独自の対策につきましては、早急に雇用創出調整会議の場で結論を出してまいりました。

知、徳、体の整った人は、立派な人であるが、近年、徳の字欠乏症の困った人が多い。しかし、躍進する本市を目指すには、やさしく心豊かな人間の養成が大切だ。そのため本市の生涯教育はいかにあるべきか。

〔教育長〕まちづくりと人づくりというものを結び付けた新たな生涯教育を構築すべきと思っています。生涯学習がカルチャーセンター的なものにとどまる事なく、社会のニーズや課題を的確にとらえながら、自己の向上を図る市民、地域に貢献する市民、社会課題に主体的に取り組む市民を具体的に求めながら進めていきたいと考えております。

- 12月定例会で決まりました
- 米沢市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
 - 米沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について
 - 平成13年度米沢市一般会計補正予算 (第2号)
 - 平成13年度米沢市公営委託施設費特別会計補正予算 (第3号)
 - 正について
 - 米沢市都市公園条例の一部改正について
 - 米沢市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について
 - 平成13年度米沢市一般会計補正予算 (第4号)
 - 平成13年度米沢市介護保険事業勘定特別会計補正予算 (第2号)

(仮称)『美しい町づくりの推進に関する条例』を制定してはどうか

雇用対策について



佐藤 晃 議員



山田 登 議員

以上の議案は、すべて原案どおり議決しました。

地球規模で環境汚染が進展する中で本市が持つ自然の豊かさ、美しさと環境保全機能を守り、本市の個性を生かした町づくりを推進しなければならない。

空缶のポイ捨て、犬や猫の汚物、ゴミの不法投棄、公共敷地へ自動車が何年も放置される等、このような状況は本市だけでなく多くの自治体の悩みである。そこで市民憲章の精神に基づき、(仮称)美しい町づくりの推進に関する条例の制定が必要であると思うがどうか。

【市民環境部長】本市の実態を把握し、条例を制定している自治体の調査や環境審議会の意見等も頂きながら、今後、検討してまいりたいと思っております。

平成14年4月より完全学校週5日制(毎週土曜、日曜が休みとなる事)の実施に伴い本市の対応として、学校側の準備ができているのか。また、地域にどのような支援、学習の場を構築

してもらうのかお聞きしたい。

【教育次長】趣旨を生かした教育実現のため授業時数の運用、指導内容、指導方法、評価方法の抜本的な改善等、全体にわたる工夫や改善を進め総合的に行なうよう努めているところです。

また、地域の子供は地域が育てるということで、1人でも多くの大人に参加していただける地区公民館等の事業やスポーツ少年団等、これまでの取り組みをベースに多様な活動の展開と推進に努めていただきたいと考えております。

公務員の再任用制度について

【産業部長】この交付金を財源として県は基金を増額し、これをもとに本市では平成16年末までの3カ年間事業を行います。

この基金による雇用創出効果は高く、人件費の割合が8割以上、失業者の雇い入れ割合が4分の3以上、民間企業への委託方式等が要件となっております。

これまでとの相違点では、失業者の雇い入れに力点が置かれおり、事業内容につきましては1年間の雇用が認められるということです。

【総務部長】平成16年3月31日までに、定年退職する職員につきましては、翌年度中には年金

が満額支給されることであり、今後検討してまいりたいと考えております。

市議会のホームページ

会議録、市議会の概要、市議会だよりなどを紹介しています。
ぜひご覧ください。

▼アドレス

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/gikai/gikaihome.html>

くわしくは議会事務局へお問い合わせ下さい。

☎ 22-5111 (5623・5624)

平成13年度米沢市と畜場及び食肉市場費特別会計補正予算
(第1号)

費特別会計補正予算

(第3号)

平成13年度米沢市下水道事業
費特別会計補正予算

米沢市議会だより 第77号
平成14年2月1日

『米沢牛』風評被害で大損失！

21世紀を託せる

保育計画の策定を



須藤 紘一 議員



高橋 嘉門 議員

BSE（牛海绵状脑症）問題

で米沢牛ブランドへの影響は。

【産業部長】BSE発生以来YOZANフェスティバル開催と、観光や芋煮会のシーズンにもかかわらず、食肉販売店、焼肉店、レストラン、割烹、旅館、お土産屋、観光業者等の牛肉関連商品の販売が落ち込み、更に飼育農家は牛の出荷制限が重なり農業、商業、観光等、本市産業界は精神的、経済的に大きな被害を受けております。

農家、学校給食への対応はどうになっているのか。

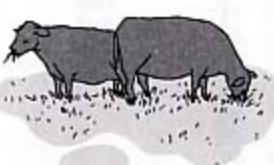
【産業部長】平成13年10月15日の広報によれば、米沢牛の市民への安心安全のPRを図つてまいりました。また、食肉センターの焼却炉の改修及び冷蔵室の増築、BSEスクリーニング検査円滑化対策事業の出荷延伸頭当たり8000円、子牛生産農家に対しては1頭当たり1万

円の助成をしてまいりたいと考えております。また、学校給食につきましては教育委員会と協議をし、安全性の確保を確実とするために安全な米沢牛を全小学校の給食に使用させていただいているります。

【教育次長】牛肉の使用は月に1回から2回であり、献立メニューによって使用量は異なりますが、1人当たり20～30g程度（全体で120kg～180kg）でございます。

米沢牛のPRは今が最高のチヤンスと思うがどうか。

【産業部長】米沢牛は、全国ブランドとして確立されておりますが、消費拡大を図つて、ことは当然であり、今後とも最大の努力を図つてしまいたいと考えております。



円の助成をしてまいりたいと考えております。また、学校給食につきましては教育委員会と協議をし、安全性の確保を確実とするために安全な米沢牛を全小学校の給食に使用させていただいているります。

本市の保育計画策定にむけた現状の課題は。

【社会課長】女性の社会進出や核家族による保育所待機者は、特に0歳から1歳乳児の割合が高く、保育所は満員で幼稚園は定員割れという、需要と供給のアンバランスをどう調整していくかが課題であり、平成14年度より県の子供プラン見直しなどを考慮しながら保育計画策定を進めたいと考えております。

天元台の事業撤退による今後の対応についてどのように考えているのか。

【産業部長】天元台は、本県において極めて重要な観光レジャースポットとして官民揚げて誇客に勤めてきたエリアであり、本市としても重要な位置付けと認識し、可能性を慎重に見極めながら営業存続に向けて努力してまいりたいと考えております。

YOZANフェスティバルの成果は。

の現況と今後の課題は。

【企画調整部長】景気低迷の中で観光客数が雪灯籠まつりから1年間の主催事業だけで73万人となり49の関連事業での市民参加は3万7000人と交流人口の拡大が図られました。また、置賜周辺の観光地にも波及効果があり、鷹山公の「成せば成る」と「おしうらしな」の心を「心の21世紀」に大切な教訓として受け継いでいかなければならぬております。

本市の水田農業経営確立対策

の現況と今後の課題は。

大豆作付けが304haと転作作物の41・4%を占め、ほとんどが営農集団等による集積型であります。今後は、営農集団等の育成・支援を進め、連作障害対策としてプロックローテーションを導入し、圃場の排水対策や条件整備のための作業機械導入などを支援していきます。

▼11月▲

6日 利根町・富山県市議会から視察
7日 小矢部市議会から視察
12日 民生常任委員会管内行政視察
13日 小諸市議会から視察
14日～16日 議会運営委員会管外行政視察（箕面市、津市）
15日 古河市議会から視察
16日 中野区議会から視察
17日 各派代表者会議会運営委員会
18日 東久留米市・郡山市議会から視察
19日 総務常任委員会
20日 産業建設常任委員会
21日 民生常任委員会
22日 産業建設常任委員会
23日 文教常任委員会
24日 市政協議会
25日 議会運営委員会
26日 各派代表者会

▼12月▲

26日 産業建設常任委員会
文教常任委員会
29日 市政協議会
30日 福島・米沢・相馬市議会から連絡協議会
31日 高松市・今治市議会から視察

『歴史的建造物の保存』を

これ以上先送りすべきではない



高 橋 寿 議員

近年、本市では歴史的な建造物が次々と失われている。「歴史と文化の薫る街」を標榜するなら、この課題を先送りすべきではないと思うがどうか。

【教育次長】県が調査し、リストアップした本市の歴史的建造物は、洋風28件、和風39件となっています。

歴史的建造物の保存支援策としては、国の支援策ではあります。登録文化財制度があります。固定資産税の減額や改修のための低利の融資など優遇措置が受けられます。市では、所有者の方には、この制度の周知をはかつてきました。



米沢織物歴史資料館

また、所有者に国の制度をすすめるだけでなく、市独自の財政支援や指導・助言など保存・活用策を考えいくべきではないか。

【教育次長】県がすでに調査していますので、市が単独で調査する考えは今のところありません。歴史的建造物の維持管理や保存は所有者の方が行うというのが基本となります。

保存・活用や支援について、市が何をできるのかは、今後の研究課題と考えているところです。

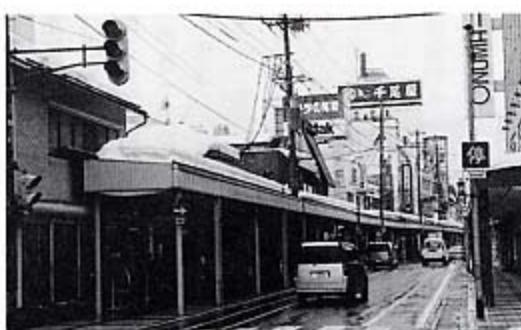
いま中心商店街が大きく生れ変わっている。平成12年9月定例会において、中心市街地活性化のために調査費が計上され、その基礎調査の報告がなされた。米沢駅から中心市街地を通り、本市の歴史文化交流拠点である松岬公園周辺へ通ずるシンボルとして位置づけられ、待望される本市のマーケットリートの完成と中心商店街の再開発事業に係る問題の解決と展望について、当局の考えは。

【企画調整部長】平成13年3月に取りまとめました米沢市中心街地活性化基本計画の構想に基づく、平和通り一番街を中心とします本市の中心商業地区の再生を図る具体的な事業としまして、平和通り一番街地区の商業者及び地権者が再開発事業を計画したところであります。

特に、再開発地区北側の都市計画道路米沢駅元篠町線の道路拡幅整備は、必要不可欠であると認識しており、関係する県当



鳥 海 茂 太 議員



再開発事業が計画されている平和通り一番街

諸問題について

平和通り一番街再開発事業の

7日 10日 11日 12日

議会運営委員会
本会議（招集日）

13日

文教常任委員会
産業建設常任委員会

14日

予算特別委員会
議会運営委員会

15日

議会運営委員会
各派代表者会

16日

総務常任委員会
民生常任委員会

17日

議会運営委員会
各派代表者会

18日

議会運営委員会
本会議（最終日）

19日

議会運営委員会
議会運営委員会

20日

議会運営委員会
本会議

21日

議会運営委員会
本会議

お気軽にどうぞ

議会の傍聴

次の定例会は3月です。
初日は恒例の着物議会です。

くわしくは議会事務局へお問い合わせください
☎ 22-5111 (内線5623・5624)

常任委員会の審査から

12月11・12日に開かれた常任委員会から、質疑の
主なものをお知らせします。

総務

もに、規定の整備を図ろうとするものです。

〔委員〕納税年金納付組合への助成金制度が平成14年度廃止されることから、市全体において不要となる助成金の額はいくら

か。

〔納税課長〕納税年金納付組合に対する助成金の額は平成12年度分で約840万円であり、その程度の額が不要になる見込みです。

▼米沢市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について
本案は、本市の審議会の委員等である地方公務員法第3条第3項第2号及び第3号の職にあらる者で、その報酬を日額をもつて定めるものの報酬額の上限を改定しようとするものです。

〔委員〕日額の上限が適用される医師、歯科医師の委員報酬の2万900円は、他の委員に比べても高過ぎるのではないか。

〔総務課長〕確かに他の委員に比べれば高いものの、これまで県の単価改定に準じて改定してきた経緯があり、市独自の単価設定は難しいものです。

▼米沢市一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

〔委員〕日額の上限が適用される医師、歯科医師の委員報酬の2万900円は、他の委員に比べても高過ぎるのではないか。

〔総務課長〕確かに他の委員に比べれば高いものの、これまで県の単価改定に準じて改定してきた経緯があり、市独自の単価設定は難しいものです。

〔委員〕この給与改定による職員給与への影響額は。

本案は、米沢市職員納税等納付組合が解散されることに伴い、職員の納税等のための積み立て制度が廃止されることから、職員の給与から控除し、市が代わって払い込むことができる項目について所要の改正を行うと

〔総務課長〕0・05月分の期末手当の削減により、一般職、特別職合わせて期末手当全体の1・28%に相当する約1330万円の減少になり、特例一時金

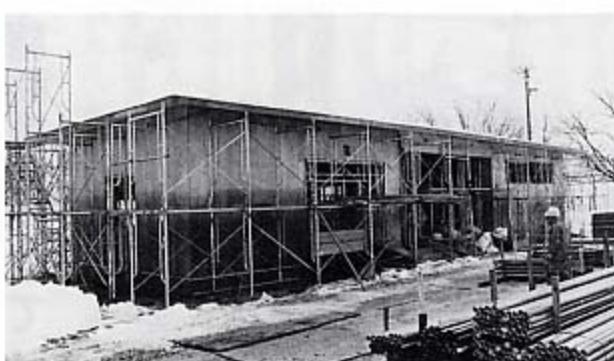
については1人3756円で合計382万円の増額と推計して

おり、差し引き約1048万円の減額となるものです。

産業建設

▼米沢市都市公園条例の一部改正について

本案は、市営北村公園テニスコートにおいて平成14年4月1



電子メールアドレスの変更・訂正について

前号で紹介しました議員の電子メールアドレスに変更・訂正がありましたのでお知らせいたします。

なお、電子メールアドレスは変更する場合がありますので、議会のホームページでご確認ください。

- ◆高橋 義和議員 <変更> yoshikaz@ms3.omn.ne.jp
- ◆佐藤 茂 議員 <訂正> shieru-s@mdglobe.ne.jp
- ◆五十嵐謙一議員 <訂正> igarasi@ms3.omn.ne.jp
- ◆議会のホームページアドレス

<http://www.city.yonezawa.yamagata.jp/gikai/gikaihome.html>

日から休憩所、更衣室などを備えたクラブハウスの供用を開始することにより同テニスコートの施設の充実が図られることから、コートの使用に係る使用料を新たに設定しようとするものであります。

〔委員〕このたびのクラブハウス設置に至った経過は。

〔体育課長〕北村公園テニスコートは、着替えをする場所がなく荷物の置き場所にも困っています。特に雨天時における避難所がないことから、だいぶ以前より、関係者から要望があつたため、このたび整備することになりました。

〔委員〕年間の使用料収入見込み、及び中高生が使用する場合の使用料減免の考え方。

〔体育課長〕年間の使用料収入見込みとしては、約22万円であり、中高生が使用する場合の使用料については、通常のクラブ活動などで使用する場合には、使用料をいただくことになりますが、市や教育委員会主催による大会の場合には減免になります。

〔委員〕県内他市の使用料の状況は。

〔体育課長〕1面1時間につき200円というのは、全天候型である市内の八幡原テニスコートの310円と比べても低額で

あり、県内の山形市、新庄市、長井市などの同様の施設と同額です。

文教



ボボロ4階にある市民ギャラリー

▼新米沢市市民ギャラリー建設に関する請願

〔委員〕現在の市民ギャラリーオンに至るまでの通路、環境等に対する当局の認識は。

〔教育次長〕現状の状況につい

ては十分認識して

おり、ビルの所有者と協議を行い、可能なものについては改善してまいります。

〔委員〕新たな市民ギャラリー建設に対する考え方。

〔教育次長〕今後

の4日間にわたり、愛

知県豊橋市、京都府亀

岡市、奈良県天理市を

文教常任委員会は、10月10日から13日までの4日間にわたり、愛知県豊橋市、京都府亀岡市、奈良県天理市を視察してきました。

管外行政視察報告

文教常任委員会

10月10日～13日

を中心に、全世代交流施設、情報提供発信施設等を有する複合施設「ガレリアかめおか」と市内16校全小学校の副食のセントラルとその運営について視察してきました。

天理市では、約9000のコンテナで収蔵している埋蔵文化財の保存・展示、施設の維持管理についてや三角縁神獣鏡が33面出土した「黒塙古墳」についても現地視察をしてきました。



複合施設「ガレリアかめおか」視察風景

予算特別委員会

12月13日に開かれた予算特別委員会では、一般会計補正予算をはじめ6議案を審査しました。その中から質疑の主なものをお知らせします。



太田町市営住宅

〔委員〕市営住宅の入居者選考に際して身体障害の方や高齢者の方、その他母子世帯や多子世帯の方など、生活弱者の世帯を優先して入居させる方策をとることはできないのか。

〔建築課長〕現在、車いす対応住戸が5戸と単身高齢者対応住戸が24戸整備されております。このほか1階部分で単身高齢者

も入居可能な住戸が69戸あります。市営住宅の入居状況としては、全戸数638戸のうち約3割の住戸が高齢者世帯となっています。

さらに母子世帯や父子世帯、障害者が含まれる世帯も加えますと既に約半数の世帯を占めています。

市営住宅の住戸管理の方針としては、できるだけ地域社会の世帯構成に近い状況とすることが大事と考へております。

そのためには一般世帯の方の入居も必要と判断しております。なお、14年3月には太田町市営住宅第8号棟として18戸が完成する他、第7次総合計画の中で塩井住宅団地の改築も計画しているところであります。

〔委員〕政府の雇用対策として実施される緊急地域雇用創出特別交付金制度の活用はどうなつてい

市営住宅に生活弱者世帯を優先して入居させることはできないか

も入居可能な住戸が69戸あります。

〔商工観光課長〕この特別交付金の制度は平成14年度から16年度までの事業ですが、当面する14年度の業務として本市

る。

化の作成業務など、8課11業務について申請を行い、その雇用人数は59名を見込んでおります。

降雪期間における

循環バス停留所の除雪対策は

〔委員〕降雪期間における循環バス停留所の除雪対策はどうなっているか。

〔企画調整課長〕循環バスの運行開始後、今冬が初めての降雪時季となりますが、

まず道路除雪の充実が重要でありますので、循環バス路線及び廃止代替バス路線のうち市道部分については原則として排雪路線に指定したところであります。

また、国道及び県道の部分についても除雪体制の充実を図るよう国県当局にお願いをしております。



循環バス停留所

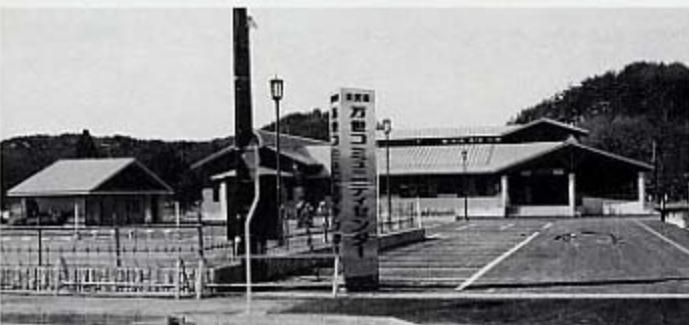
なお、短時間に大量の降雪となつた場合には除雪作業だけでは対応できない状

では図書館資料のデータベース

について申請を行い、その雇用人数は59名を見込んでおります。

今後のコミュニティセンターの

建設設計画は



万世コミュニティセンター

〔委員〕今後のコミュニティセンターの建設設計画の状況と既存の地区公民館をコミュニティセンターに転換していく場合の進め方はどうなっているのか。

〔教育次長〕第7次総合計画の中では公民館をコミュニティ施設に転換する方針を掲げており、既に六郷地区と万世地区に新たなコミュニティセンターを

開設いたしました。

現在、建設設計画を進めております東部及び三沢地区についてもコミュニティセンター化を予定しております。

この他の各地区公民館についても同様にコミュニティセンター化の方針でありますので、公民館長会や公民館管理運営委員会等の会議を逐次開催して地区住民の方々のご理解を得た上で進めてまいりたいと存じます。

〔委員〕高齢者に対するインフルエンザの予防注射の接種に際して一部助成制度が実施されているが、医療機関により当該接種料金に相違がある。市立病院の場合は、他の医療機関より高い金額となつていて、その算定期準はどうなっているのか。

〔市立病院事務局長〕インフルエンザ等の予防接種の料金については、米沢市立病院使用料及び手数料条例の中で健康保険法に規定する基準によると定めております。すなわち、診療報酬と同等の金額をいたすことと

しております。

インフルエンザの予防接種は自由診療であります。公立病院である米沢市立病院としては保険診療のルールに基づいた料金体系をつくることが重要であると考えており、保険診療と同様の額を徴収しております。

なお、このインフルエンザ接種については自由診療の部分であることから同じ公立病院の間でも手数料等条例の定め方によつては異なる料金となります。

します。

また、子牛生産農家にも同様の支援が実施されますが、本市では国と同額の1頭あたり1万円を助成する予定であります。

なお、この助成金の支給時期については13年度内を予定しております。

『安全な米沢牛』の

積極的なPR活動を

〔委員〕こうした時こそ米沢牛の安全宣言などの積極的なPR活動を行なうべきでないか。

〔産業部長〕10月25日以降、本市では出荷牛の全頭検査を実施しておりますので、と畜牛については全く安全であります。

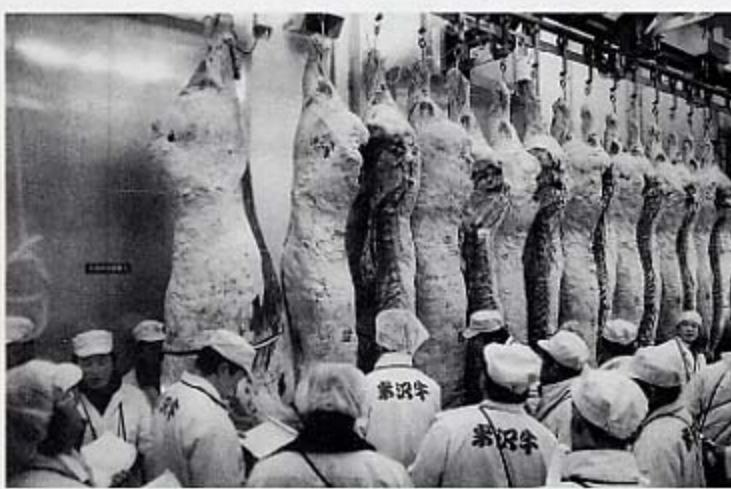
特に米沢市食肉センターで扱う米沢牛については、生産者の肉用牛飼育宣言書や子牛登記書、そして食肉衛生検査所の発行すると畜證明書などを添付した『米沢牛安心宣言書』を発行するなど、消費者を対象としたPR活動を行っております。

また、と畜牛の特定危険部位を焼却処分する際のダイオキシン対策は十分か。

〔農林課長〕この2カ月間の出荷延伸による被害額を飼料代として1頭あたり1ヶ月1万4000円と算定しております。

このため2ヶ月分の出荷延伸のうち2万円を国が負担し、残り8000円を本市が負担いた

今回、と畜場の焼却施設を改修して、と畜牛の脊髄や脳など特定危険部位を焼却処分することとなりましたが、その焼却炉の性能としてはダイオキシンの発生を未然に防止できる設備になつております。



食肉センターのせり

12月定例会で審議した請願の結果は次のとおりです。

請願

採 択

- ◆WTO交渉において食料の安定供給と農林業の多面的機能発揮の実現を求める意見書提出方請願

(米沢市塩井町塩野1-1 米沢地区労農市民会議
議長 湖山 寛一)

- ◆新米沢市市民ギャラリー建設に関する請願

(米沢市中央一丁目9-20 米沢市芸術文化協会
会長 龟岡 博)

意 見 書

12月定例会最終日に議員提出の意見書1件を原案どおり議決し、直ちに関係機関へ送付しました。

- ◆WTO交渉において食料の安定供給と農林業の多面的機能発揮の実現を求める意見書

(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、農林水産大臣あて)

スポット

民生常任委員会管内行政視察報告



謹んで新春の
お喜びを申し上げます

個人のあいさつは、公職選挙法で禁止されています。
皆様のご理解をお願いいたします。

米沢市議会議員一同



民生常任委員会は、11月12日に管内行政視察として、千代田クリーンセンタの「ミニ焼却施設及び余熱利用状況や公立斎賀総合病院の救命救急医療体制状況、救命救急センターの施設見学、さらには特別養護老人ホーム「あいたまの郷」と併設の在宅介護支援センターを視察してきました。

激動の年の暮開け。聖域なき構造改革で日本再生に意欲を燃やす小泉総理。地方自治体とて安穏としてはおられない。交付税の削減、公共事業、特に道路・箱物の建設事業の抑制など地方経済に瞬時に影響する部分が多い。特に米沢地域の完全失業率や有効求人倍率が共に最悪である。倒産やリストラが企楽城下町米沢から払拭できるような好景気が生まれる土壤を、新たに作り出していく努力が必要となってきた。

产学研連携を重視し今後の米沢の進むべき道を早期に確立し、市民の方々にご理解頂くためにも、市議会の取り組み議員の考え方など、この議会だよりが情報開示（デスクロージャー）の一助になればと思う。

(T・K)

あとがき